

「スクールスローガン」と「スクールマーク」の制定について

【制定の趣旨】 特色ある学校づくりの一環として、本校25年間の教育活動の成果を記念するとともに、これを契機として、教職員・生徒・保護者・地域が更に連携し、地域に根ざした学校づくりを一層推進するよう、「スクールスローガン」と「スクールマーク」を制定することとしました。 華陵高等学校 校長 宮地政利

スクールスローガン

“Soar up, Reach for the Stars!”
「舞い上がれ 空高く、つかみとれ 大きな夢を！」

23期生(平成24年3月卒業) 野田桃子 さん

【経緯】 “Soar up, Reach for the Stars!”は、校歌の英語の歌詞として、創立以来歌われるとともに、華陵高校のスローガンとしても使われてきました。このたび、創立25周年を記念して、生徒・教職員から和訳を公募し、96人207作品の中から、最優秀として選ばれました。

【評価】 前半は、リズムよく、力強く、校訓にある「雄飛」を表現しています。後半は、「一人ひとりの夢の実現」の願いが強く込められています。

スクールマーク



【経緯】雄飛会の創立25周年記念事業として、顕彰碑を制作するに当たって、新村氏の御厚意から校章とは別に華陵高校のロゴマークとして使用できるスクールマーク「Kスター」をデザインしていただいた。

【コンセプト】「5方向に伸びる星の光は、21世紀の国際社会に雄飛する創造性豊かな実践力をもった人間、明るくのびのびした人間の象徴です。また、そのマークの中には、輝く「K」がデザインされており、華陵高等学校の生徒が星のように光り輝く人間に成長する願いをこめました。」 デザイン：新村則人氏

新村則人プロフィール

1960年山口県大島郡浮島生まれ。大阪デザイナー学院卒業。主な仕事に資生堂、無印良品キャンプ場、日本マクドナルド、エスエス製薬、新村水産、東京オリンピック招致など。主な受賞に、JAGDA新人賞、毎日広告デザイン賞最高賞、環境広告賞大賞、ニューヨークADC銀賞、ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ銀賞、東京ADC賞など。JAGDA、ニューヨークADC会員。